

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 3 区分

【発行日】平成26年11月6日(2014.11.6)

【公開番号】特開2013-82847(P2013-82847A)

【公開日】平成25年5月9日(2013.5.9)

【年通号数】公開・登録公報2013-022

【出願番号】特願2011-225129(P2011-225129)

【国際特許分類】

C 1 1 D 1/28 (2006.01)

C 1 1 D 1/14 (2006.01)

C 1 1 D 1/29 (2006.01)

C 1 1 D 1/22 (2006.01)

C 1 1 D 3/37 (2006.01)

C 1 1 D 3/04 (2006.01)

C 1 1 D 3/20 (2006.01)

【 F I 】

C 1 1 D 1/28

C 1 1 D 1/14

C 1 1 D 1/29

C 1 1 D 1/22

C 1 1 D 3/37

C 1 1 D 3/04

C 1 1 D 3/20

【手続補正書】

【提出日】平成26年9月17日(2014.9.17)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

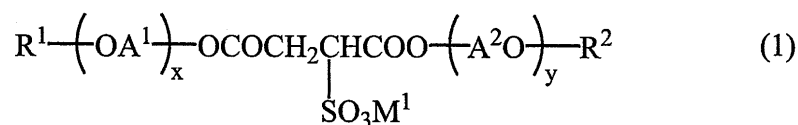
【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

(a) 下記一般式(1)で表されるスルホコハク酸アルキルエステル又はその塩 0.1 ~ 30 質量%、(b) 炭素数 8 ~ 21 の炭化水素基と、硫酸エステル塩基又はスルホン酸塩基とを有する陰イオン界面活性剤〔但し(a)を除く〕1 ~ 50 質量%、及び(c) 重量平均分子量 3,000 ~ 15,000 のポリプロピレングリコール 0.01 ~ 20 質量%を含有する手洗い用食器洗浄剤組成物。

【化 1】



〔式中、R¹は、炭素数 5 ~ 18 のアルキル基又は水素原子、R²は、炭素数 1 ~ 18 のア

ルキル基又は水素原子である。但し、 R^1 と R^2 が同時に水素原子である場合を除く。 A^1 、 A^2 はそれぞれ独立に炭素数2～4のアルキレン基、 x 、 y は平均付加モル数でありそれぞれ独立に0～6である。 M^1 は陽イオンである。]

【請求項2】

更に(d)含マグネシウム無機化合物を含有する請求項1記載の手洗い用食器洗浄剤組成物。

【請求項3】

更に(e)アルキルグリセリルエーテル(アルキル基の炭素数は6～18)を含有する請求項1又は2記載の手洗い用食器洗浄剤組成物。

【請求項4】

(b)が、炭素数8～18のアルキル基を有するアルキル硫酸エステル塩、炭素数8～18のアルキル基を有し炭素数2～3のオキシアルキレン基の平均付加モル数が0.1～6であるポリオキシアルキレンアルキルエーテル硫酸エステル塩、炭素数8～15のアルキル基を有するアルキルベンゼンスルホン酸塩、並びに炭素数10～15のアルカンスルホン酸塩から選ばれる陰イオン界面活性剤である請求項1～3の何れか1項記載の手洗い用食器洗浄剤組成物。

【請求項5】

組成物中の全界面活性剤の含有量に対する(a)、(b)、及び(c)の合計質量が50～100質量%である請求項1～4の何れか1項記載の手洗い用食器洗浄剤組成物。

【請求項6】

請求項1～5の何れか1項記載の手洗い用食器洗浄剤組成物を用いた洗浄液で食器を手洗い洗浄し、その後、水を用いてすすぎを行う、食器の洗浄方法。